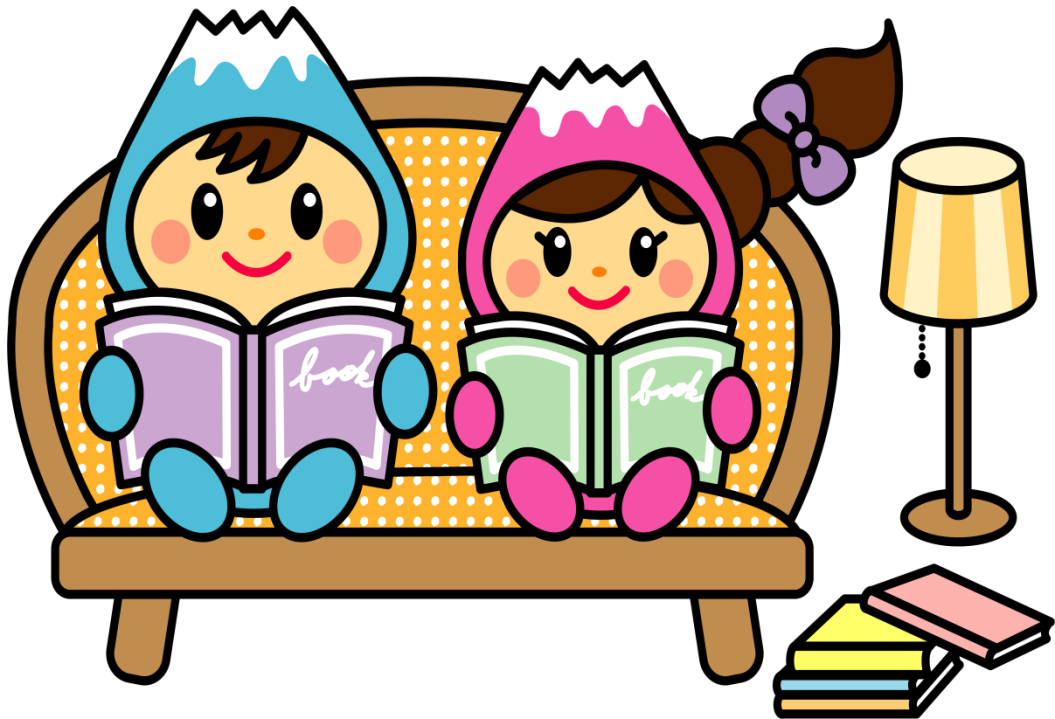


平成 27 年度

議会報告会



2015 年 11 月 14 日(土)

◎午前 10 時～午後 12 時

市役所 全員協議会室

◎午後 3 時～午後 5 時

水谷東公民館 多目的ホール

富士見市議会

議会報告会 次第

司会 議会報告会実行委員長 田中 栄志

1. 開 会 あいさつ 議長 津波 信子

2. 議員紹介

3. 議会報告

◆決算議案の報告（予算決算常任委員会）

▶ 平成 26 年度富士見市一般会計歳入歳出決算認定について

- ① 予算決算常任委員会委員長
- ② 総務分科会長
- ③ 文教福祉分科会長
- ④ 建設環境分科会長
- ⑤ 決算に対する各会派討論（6 会派）

▶ 質疑応答

4. 意見交換

< 2 班体制で実施 >

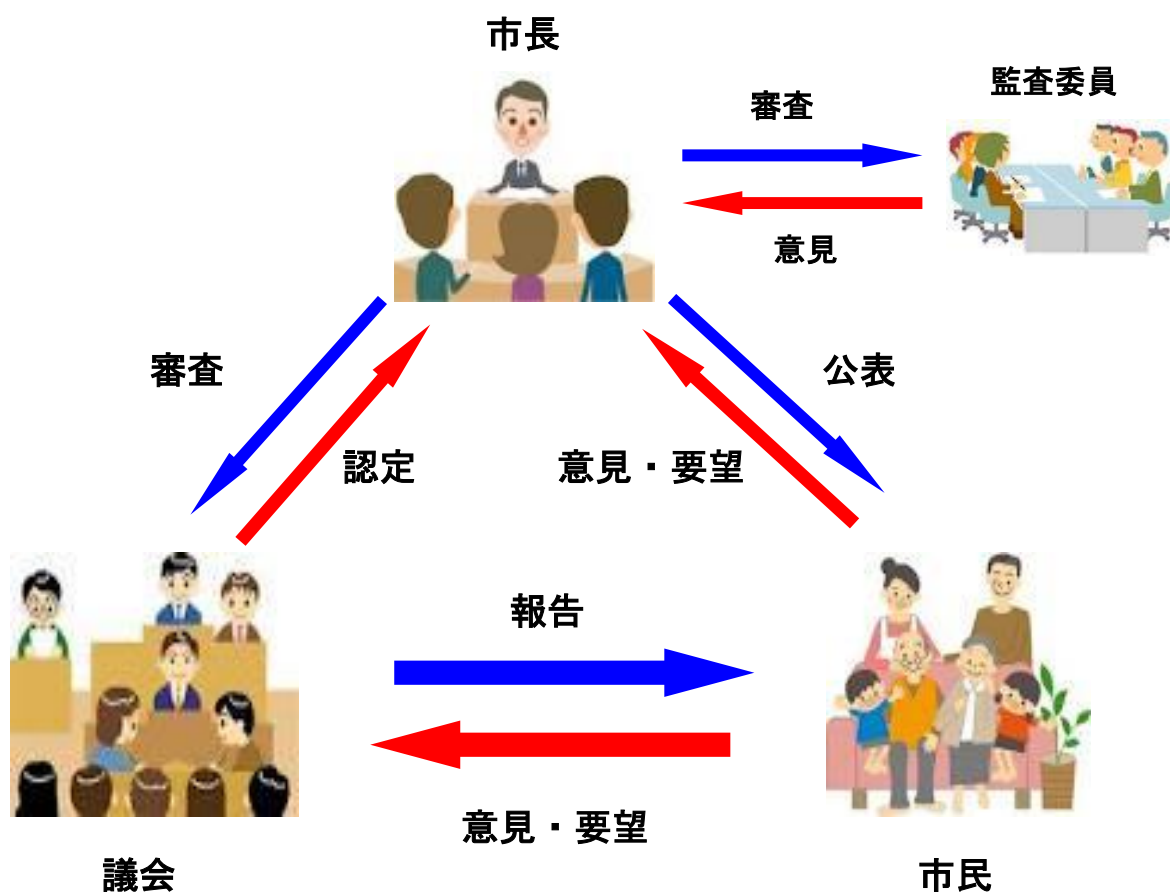
◆テーマ：[市 役 所] 選挙の投票率向上
[水谷東公民館] 防災

5. 閉 会 あいさつ 副議長 尾崎 孝好

決算とは

市役所における決算は、一会計年度における歳入歳出予算の執行の実績を記載した計数表です。市長は決算を監査委員の審査と議会の認定に付します。

決算の目的は、市長が住民の代表である議会の議決に基づいて予算を執行したかどうかについて、説明責任を果たすことにあります。



富士見市議会は、歳入歳出予算が適正に執行されたかを審査するため、予算決算常任委員会を設置し慎重審議をしました。

市のお財布はどうなっているの？

富士見市は、一般会計、特別会計、公営企業会計の3種類の会計があります。
お財布で言えば3種類のお財布があって、お金の出し入れをします。

一般会計

一番大きいお財布が「一般会計」です。

福祉・子育て・道路整備などのまちづくりに必要なお金を経理する会計です。

平成26年度決算額

歳入 335億1123万0193円

歳出 325億0714万3400円

特別会計

次のお財布は「特別会計」です。

一般会計とは別に、富士見市には、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計など5つの特別会計があります。

平成26年度決算額

国民健康保険特別会計 歳入 116億0549万9125円

歳出 115億4456万1611円

介護保険特別会計 歳入 55億2003万0225円

歳出 54億8641万3797円

後期高齢者医療事業特別会計 歳入 8億7901万8369円

歳出 8億7531万9379円

鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計 歳入 9億6862万6211円

歳出 5億7067万8365円

鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計 歳入 5億8452万8497円

歳出 5億5235万8831円

公営企業会計

最後のお財布が「公営企業会計」です。

普通会社と同じように、利用した人から料金をいただいて事業を行っているお財布です。

平成26年度決算額

水道事業会計 収入 27億1203万9561円

支出 24億5768万3353円

下水道事業会計 収入 35億6152万7902円

支出 33億7635万9538円

市の歳入（一般会計の1年間の収入）はどんな状況ですか？

◎富士見市の歳入には、自主財源と依存財源があります。



自主財源

176億0476万1880円

みなさんに納めていただく市税や使用料、手数料など、富士見市が自主的に財源として集めることができる収入です



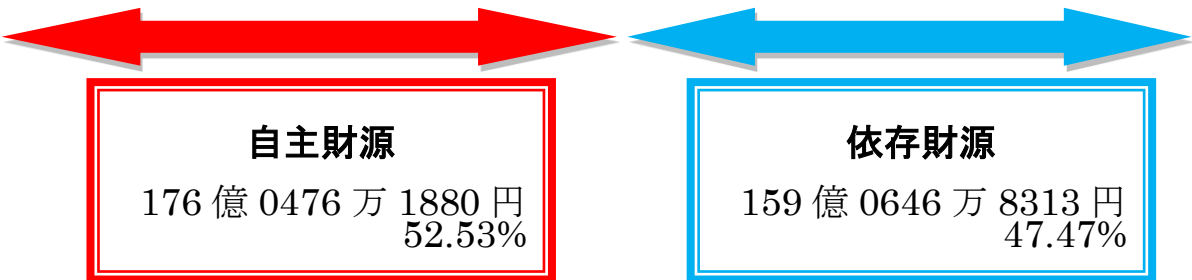
依存財源

159億0646万8313円

道路や施設をつくる時に国からの補助金や、借り入れる市債など、国や県が定めた額を交付されたり、割り当てられたりする収入です。

◎平成26年度歳入（335億1123万0193円）の内訳

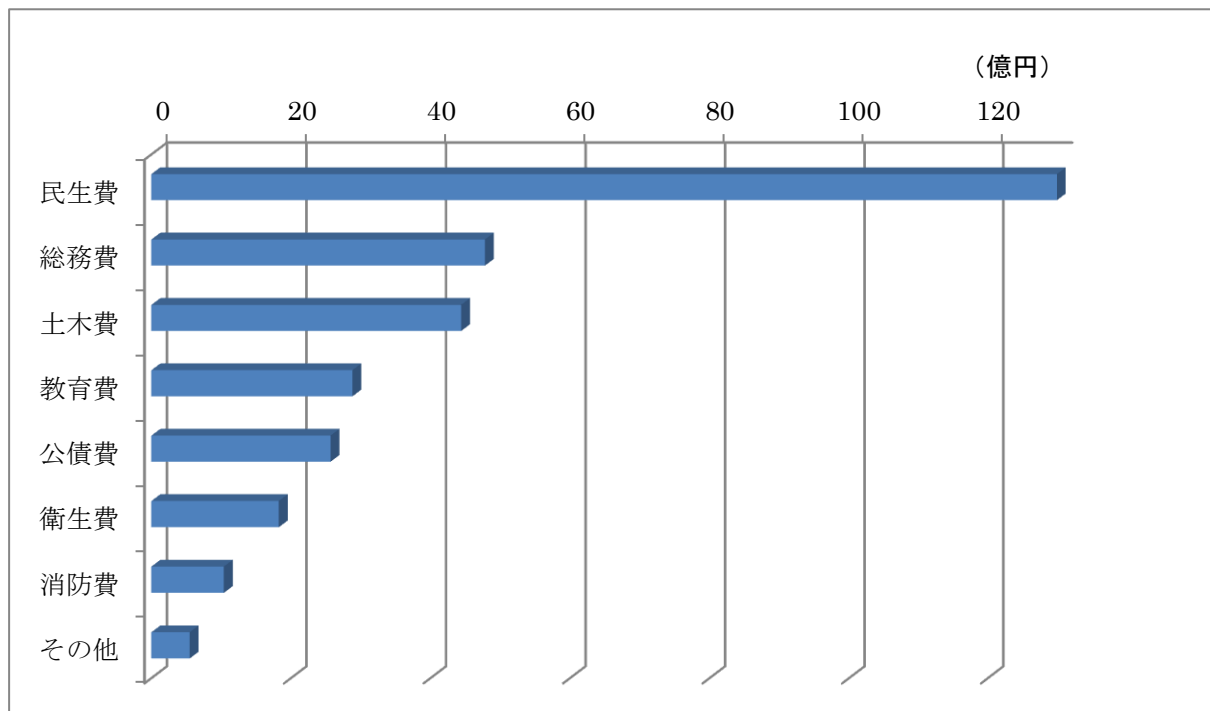
市税 143億3829万3869円	国庫支出金 60億1610万9253円	地方交付税 36億6287万1000円	その他（県支出金・市債等） 62億2748万8060円
その他（使用料・手数料など） 32億6646万8011円			



市の歳出(一般会計の1年間の支出)はどんな状況ですか？

市では、道路や学校を作ったり、子育てや福祉などさまざまな事業にお金を使っています。簡単に説明すると次のようになります。

◎目的別のお金の使い道



費目	決算額	支出概要
民生費	144 億 2088 万 3497 円	子育て支援や高齢者、障がい者などの福祉のために
総務費	47 億 8171 万 4576 円	窓口サービスや防災対策、庁舎管理などのために
土木費	44 億 3998 万 6128 円	道路や公園などの整備のために
教育費	28 億 8107 万 1247 円	教育や文化財保護などのために
公債費	25 億 6755 万 5329 円	借入金の返済のために
衛生費	18 億 2739 万 1032 円	健康づくりやごみ処理などのために
消防費	10 億 3886 万 4900 円	消防や救急などのために
その他	5 億 4967 万 6691 円	農業や商業などのために
計	325 億 0714 万 3400 円	

一般会計決算議案における各分科会の報告

○総務分科会

主な費目 総務費・公債費・その他

審査内容

- ①職員体制（職員確保・正規非正規の区分基準・人事評価・職員の健康関連で、市発注工事等の労働環境確認制度）について
- ②補助金のあり方について
- ③収税事務（滞納処分・生活困窮者への対応・コンビニ収納）について

○文教福祉分科会

主な費目 民生費・衛生費・教育費

審査内容

- ①要援護者地域支援事業における障がい者の要援護者登録について
- ②みずほ学園運営事業の保育所交流会について
- ③富士見市ガーデンビーチについて

○建設環境分科会

主な費目 総務費・土木費・衛生費・消防費

審査内容

- ①ふるさと祭りについて
- ②農業政策について
- ③幹線道路整備事業について

一般会計決算議案に対する各会派の討論

※本会議における討論順

日本共産党（不認定）

2014年度は4月に消費税8%への引き上げ、年金や生活保護基準の引き下げ等に高齢者、低所得者は一層困難な暮らしを迫られた。このような社会情勢だからこそ、市民の暮らし福祉を支える役割が自治体に求められている。徴税強化ではなく、払いやすい金額に。保育園・放課後児童クラブの増設を。専門職員の増員を。

国の方向性をそのまま反映するのではなく、市民の暮らしに寄り添う税金の使い方へ抜本的に転換を求める。

21・未来クラブ（認定）

1年間の成果を見ながら適正に事業が遂行されたかについて審査しました。

歳入では、自主財源確保のため広告収入等の新たな試みもありました。収入未済額と不納決算額は前年に比べ減少し、収納率の向上も図られ努力が見えました。

歳出では、国や県の支出金を有効に活用し、新複合施設「ピアザ☆ふじみ」の整備など多くの事業が展開されました。

今後行政改革を進め、市政運営に取り組むよう要望し認定としました。

公明党（認定）

平成26年度の歳入は過去最大の税収規模となり、歳出では、ピアザ☆ふじみの整備、民生費や社会保障、子育て関連経費の増加などを要因に過去最大の歳出決算額となった。

自主財源の確保や経費節減に努め、限られた財源の中で様々な施策が展開された。

今後、少子高齢化が急速に進む中で、災害への備えや、本市の環境の変化にも柔軟に対応し、より一層市民ニーズを的確にとらえた行政運営を要望し、認定とする。

富士見市民ネットワーク（認定）

歳入の市民税に伸びがあるが今後の地方財政の好循環に不安要因が多い。

歳出では、地域包括センターの5圏域化など高齢者福祉の充実が図られた。

今年度で街路灯の80%がLED化された進捗状況を評価する。

公園整備で八ヶ上緑地公園一体の用地を取得、貴重な斜面林を確保した。

教育費では読書支援員等の教育環境の充実、水子貝塚開園20周年記念事業、復元住居改修など評価する。

市民の絆（認定）

歳入は、開発行為等の要因で市税が増加した。コンビニ収納も順調に推移し、財源確保も努力され評価する。反面、滞納世帯・生活困窮もあり景気回復の実感が無い。

歳出では、「住みたいまち・住み続けたいまち」を目指した施策に対し評価する。歳出の削減は急務であるが、職員の適正確保や「公契約」等の雇用整備も必要である。

今後も自主財源確保には考慮され、不用額の更なる効率的な運用を要望し認定とする。

草の根（認定）

何点か申し述べ認定とする。平成26年度決算は、実質収支比率が平成25年度決算に引き続き、望ましい比率に収まった事を評価したい。次に企業会計への補助について、独立採算である事を認識し、過大な補助が認められた場合は、速やかに一般会計に戻すべきである。また、監査のあり方については、平成25年度決算不認定を重く受け止め、速やかに改善がなされるべきであった。様々な指摘を来年度予算編成に反映してもらいたい。

主な用語の解説

＜予算関連用語＞

1 予算現額（よさんげんがく）

当該年度に執行する全事業のもととなる予算の総額であり、当初予算に補正予算と前年度からの繰越予算を加減した総額。

2 補正予算（ほせいよさん）

予算の調整後に生じた事由に基づき、既成の予算に追加その他の変更を加える必要性が生じたときに調整される予算。

3 出納整理期間（すいとうせいりきかん）

年度内に収入又は支出すべきと確定したものの、未収又は未払いとなっているものについて、収入又は支出を行うために設けられている期間で、会計年度終了後の4月1日から5月31日までの期間のこと。この期間内に、終了した年度の収入と支出の整理が行える。

4 調定額（ちょうていがく）

調定とは、その歳入の内容を具体的に調査し、収入すべき金額を決定する行為、つまり市の内部的意思決定の行為をいい、その決定した額が調定額。

5 収入済額（しゅうにゅうずみがく）

当該年度に調定したもののうち、出納整理期間までに納入されたもの。

6 収入未済額（しゅうにゅうみさいがく）

当該年度の歳入として調定した収入のうち、出納整理期間までに納入されなかった額。

7 支出済額（ししゅうつずみがく）

当該年度の歳出のうち、出納整理期間までに支出されたもの。

8 剰余金（じょうよきん）

会計年度で歳入額から歳出額を引いた残額、翌年度の歳入に繰り入れること。

9 基金（ききん）

特定の目的のために積み立てた資金や維持する財産、または定額の資金を運用するために設ける資金や財産。

10 不用額（ふようがく）

実施した事業に要した経費が予算よりも少なく済んだため、支出しなかった額。

11 過誤納額（かごのうがく）

市に債務のある方が調定額よりも多く納入した額、あるいは市に債務がない方が誤って納入してしまった額。

12 不納欠損額（ふのうけっそんがく）

既に調定した歳入が、督促等を行ったにもかかわらず納付されずに時効が到来してしまった場合や、法令に基づいて債務を免除した場合などについて、損失として処分を行った額。

13 実質収支（じっしつしゅうし）

当該年度の収入済額から支出済額と翌年度へ繰り越すべき財源（繰越事業の支出にあてる財源のうち、すでに収入しているもの）を差し引いたもの。

「財政状況を判断する一つの基準になります」

14 繰越明許費（くりこしめいきよひ）

その性質により当該年度内に支出できない経費について、翌年度に繰り越して使用できることとしたもの。

15 事故繰越し（じこくりこし）

避けがたい事故によって当該年度内に支出が終わらない経費を、翌年度に繰り越して使用できることとしたもの。

<各種歳入>

1 市税（しぜい）

市民等が納める市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、法人市民税など。

2 使用料及び手数料（しゅうりょう・てすうりょう）

公の施設の使用料や証明書の発行に伴う手数料として徴収するもの。

3 国庫支出金（こっこししゅつぎん）

国から市の事業に対して支払われるお金。

4 県支出金（けんししゅつぎん）

県から市の事業に対して支払われるお金。

5 財産収入(ざいさんしゅうにゅう)

市の財産の貸付、売払いなどで得た収入。

6 繰入金(くりいれきん)

一般会計、特別会計および基金間で相互に資金運用するもの。

※その会計から他の会計に資金を移す場合を「繰出」、他の会計からその会計に資金が移される場合を「繰入」という。

7 繰越金(くりこしきん)

前年度の決算上、余ったお金。

8 諸収入(しょしゅうにゅう)

収入の性質により、他の収入科目に含まれない収入。

<その他>

1 公債費(こうさいひ)

市債の元金・利子やその他の利子を支払うための経費。

2 財政健全化比率(ざいせいけんぜんかひりつ)

法に基づき決算をもとに実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債比率、将来負担比率の4つの指標を算出するもの。

3 扶助費(ふじょひ)

社会保障制度の一環として、児童、高齢者、障がい者、生活困窮者などに対して、国や地方公共団体が行う支援に要する経費。

4 普通徴収(ふつうちょうしゅう)

納税義務者本人が納税通知書によって納入する方法。

5 付託(ふたく)

議会の議決を要する事件について、議会の議決に先立って詳しく検討を加えるために、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会に審査を委託すること。

議案等の審議結果（議員賛否一覧）

平成27年第5回（9月）定例会

○賛成 ×反対

議案等番号	議案等の名称	審議結果	21・未来クラブ					草の根					公明党				日本共産党				富士見市民ネットワーク	市民の絆
			田中栄志	斉藤隆浩	吉田和江	吉野欽三	関野兼太郎	尾崎孝好	今成優太	勝山祥	伊勢田幸正	八子朋弘	金子勝	津波信子	深瀬優子	加藤清	篠田剛	大谷順子	寺田玲	小川匠	川畑勝弘	加藤久美子
【市長提出議案】																						
議案第53号	富士見市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	富士見市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	富士見市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	平成27年度富士見市一般会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	平成27年度富士見市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	平成27年度富士見市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	平成27年度富士見市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	平成27年度富士見都市計画事業鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	平成27年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	平成26年度富士見市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	平成26年度富士見市国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	平成26年度富士見市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案等の審議結果（議員賛否一覧）

平成27年第5回（9月）定例会

○賛成 ×反対

議案等番号	議案等の名称	審議結果	21・未来クラブ					草の根				公明党			日本共産党			富士見市民ネットワーク	市民の絆				
			田中栄志	斉藤隆浩	吉田和江	吉野欽三	関野兼太郎	尾崎孝好	今成優太	勝山祥	伊勢田幸正	八子朋弘	金子勝	津波信子	深瀬優子	加藤清	篠田剛	大谷順子	寺田玲	小川匠	川畑勝弘	加藤久美子	根岸操
議案第65号	平成26年度富士見市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	平成26年度富士見都市計画事業鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	平成26年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	平成26年度富士見市水道事業会計の利益及び資本剰余金の処分並びに決算の認定について	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
議案第69号	平成26年度富士見市下水道事業会計の利益及び資本剰余金の処分並びに決算の認定について	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
議案第70号	富士見市道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第8号	平成26年度富士見市水道事業会計継続費精算報告書について	—	報告につき採決なし																				
報告第9号	平成26年度富士見市土地開発公社決算について	—	報告につき採決なし																				
報告第10号	平成26年度公益財団法人キラリ財団決算について	—	報告につき採決なし																				
【 請 願 ・ 陳 情 】																							
請願第1号	つるせ台小学校のグラウンドの土ぼこりの解消を求める請願	採 択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第5号	富士見市立中央図書館、ふじみ野分館の指定管理を廃止し、直営にすることについての陳情	不採 択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	
陳情第6号	富士見市労働団体福祉活動補助金を受領している団体が、富士見市長選挙に候補者を擁立した政治団体に対して支出を行っていた事に鑑み、同補助金の見直しを求める陳情	不採 択	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	

議案等の審議結果（議員賛否一覧）

平成27年第5回（9月）定例会

○賛成 ×反対

議案等番号	議案等の名称	審議結果	21・未来クラブ					草の根					公明党			日本共産党			富士見市民ネットワーク	市民の絆				
			田中栄志	斉藤隆浩	吉田和江	吉野欽三	関野兼太郎	尾崎孝好	今成優太	勝山祥	伊勢田幸正	八子朋弘	金子勝	津波信子	深瀬優子	加藤清	篠田剛	大谷順子	寺田玲	小川匠	川畑勝弘	加藤久美子	根岸操	
【 議員提出議案 】																								
議第14号	富士見市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	否決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	議長	×	×	×	×	×	×	×	○	×
議第15号	『災害ボランティア割引制度』の実現を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	議長	×	×	×	○	○	○	○	×	×
議第16号	ヘイトスピーチ対策に係る法整備と対策強化を求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第17号	TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）交渉から撤退することを求める意見書の提出について	原案可決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	議長	×	×	×	○	○	○	○	○	○
議第18号	所得税法の寡婦（夫）控除規定の改正を求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第19号	川内原発の再稼働に抗議する決議について	原案可決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	議長	×	×	×	○	○	○	○	○	○
議第20号	消費税の10%増税中止を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	○	○	○	○	○	○
議第21号	安全保障関連法を国民の納得を得ることなく成立させたことを憂慮する決議について	否決	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	×	議長	×	×	×	○	○	○	○	○	○
【 その他 】																								
選挙第8号	埼玉県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について	—	松本徹氏0票、松本政義氏11票、田中克美氏0票、並木敏恵氏10票																					
派遣第1号	議員派遣について	—	派遣決定																					

* 議長の賛否表明は議長を除く議員の賛否が同数の場合のみです。

メモにご使用ください